

\*\*\*\*\*

第 264 号

2010年8月3日

## 日本気象学会

### 関西支部 ニ ュ ー ス

- 関西支部第29期役員選出
- 2010年度関西支部理事会報告
- 2010年度関西支部総会および年会報告
- 支部発行過去文献の電子化保存と公開
- 関西支部 第32回 夏季大学案内
- 2010年度日本気象学会秋季大会
- 会員種別について
- メールアドレス登録のお願い
- 住所変更届のお願い
- (社)日本気象学会入会案内

〒 540-0008

大阪市中央区大手前4丁目 1-76

大阪合同庁舎第4号館

大阪管区气象台内

日本気象学会関西支部

振替 00980-5-18318

TEL (06) 6949-6322

FAX (06) 6944-2121

ホームページ：

<http://www.k3.dion.ne.jp/msj-kns/>

E-mail:

[msj-kns@s2.dion.ne.jp](mailto:msj-kns@s2.dion.ne.jp)

(注：メールアドレスはスパム対策のため全角で記していま

\*\*\*\*\*

#### ○ 関西支部第29期役員の選出

日本気象学会関西支部は役員選挙を行い、第29期の役員(任期：2010年7月～2012年6月)を選定しました。また、4名の幹事が指名されました。

	(氏名)	(所属)
常任理事	石岡 圭一	京都大学
常任理事	大澤 輝夫	神戸大学
常任理事	岡留 健二	日本気象予報士会関西支部
常任理事	佐々木秀行	大阪管区气象台
常任理事	瀧 良二	大阪管区气象台
常任理事	向川 均	京都大学
常任理事	諸岡 浩子	大阪管区气象台
地区理事 (近畿)	北村 佳照	神戸海洋气象台
地区理事 (近畿)	宮下 孝治	日本気象協会関西支社

地区理事 (中国)	大橋 唯太	岡山理科大学	
地区理事 (中国)	中園 昭彦	広島地方気象台	
地区理事 (四国)	寺尾 徹	香川大学	
地区理事 (四国)	森 滋男	高松地方気象台	
会計監査	高木 次夫	日本気象協会関西支社	
幹事	井口 敬雄	京都大学	
幹事	江崎 雄治	大阪管区気象台	
幹事	小島 豊	大阪管区気象台	
幹事	高橋 清和	大阪管区気象台	(敬称略)

### ○ 2010 年度理事会

6 月 26 日 11 時から、(ドーンセンター)において、2010 年度総会に先立ち理事会が開かれました。諸岡常任理事の司会で、午後からの総会を前に、各議題の報告及び審議が行われました。

まず、前項のとおり第 29 期役員が選出されたことが報告され、佐々木常任理事が支部長に選出されました。次に 2009 年度の事業報告、収支決算報告、及び会計監査報告について、続いて 2010 年度事業計画案と予算案について各担当理事が説明しました。2010 年度の中国地区例会は 11 月に岡山市で、四国地区例会は 12 月に松山市で開催されることが、それぞれの地区理事から報告されました。第 32 回夏季大学は「台風」のテーマで 2010 年 8 月 28 日(土)に京都市で開催され、広報用ポスターの配布について担当理事から協力依頼がありました。最後に、今年は日本気象学会秋季大会が 10 月 27～29 日に京都市で開催されることから、関西支部では支部長を大会委員長として実行委員会を組織して運営に当たることが確認されました。

### ○ 2010 年度 関西支部総会および年会報告

<2010 年度気象学会関西支部総会> 2010.06.26 13:00～13:45

総会では最初に総会成立審査を行い、江崎幹事から通常会員の出席者(28名)と委任状(89名)をあわせて 117 名で、関西支部通常会員数 169 名の過半数を超えており総会が成立する旨、報告がありました。続いて、第 29 期役員の紹介後、佐々木支部長が開会の挨拶をしました。



その後、京都大学の重 尚一会員を議長に選出して議事が進められました。まず、2009 年度の事業報告・収支決算報告・会計監査報告が行われました。これらの報告は賛成多数で全て原案どおり承認されました。

続いて 2010 年度事業計画案・予算案が審議されました。過去文献の電子化と公開について、昨年度の総会での決定を踏まえ、著作権の委譲をお願いするためのお知らせをホームページや支部ニュースなどに掲載していましたが、今年 5 月末までに公開を希望

しない（著作権を放棄しない）論文がなかったことから、これまで電子化した過去文献を、今年度に支部ホームページから公開したいと関西支部理事会から提案がありました。

（詳細については、後述の「支部発行過去文献の電子化保存と公開に関するお願い」をご覧ください）。これらも原案どおりすべて賛成多数で承認されました。

議長解任の後、総会は閉会となりました。

<2010年度気象学会関西支部年会> 2010.06.26 14:00~16:55

年会には総会出席者の他、研究発表に関係した気象台職員や大学生や気象予報士の48名の出席となりました。発表題数は14題で、昨年に比べて6題も増え、発表時間は質疑を含めて12分と、昨年と比べて短縮せざるをえませんでした。発表題数が多いことは歓迎すべきことですが、開催時間を考慮した最大の題数は12題程度ですので、来年度は先着順で締切とすることも検討したいと思います。



座長は、前半7題を石岡氏（京都大学）、後半7題を瀧氏（大阪管区気象台）が担当しました。ウィンドプロファイラの観測から数値予報モデルシミュレーションまでの幅広い内容の発表に対して活発な質疑が行われ、充実した年会となりました。

年会終了後の懇親会にも19名の参加があり、研究発表での議論の続きと関西支部の活動などの話に花が咲きました。

○ 支部発行過去文献の電子化保存と公開

昨年度の関西支部総会では、「過去文献の電子化保存・公開は会員の研究の便宜を図るのみならず、文化史的にも意義のあることから、支部独自の事業として積極的に推進する。公開に際しては、著作権の委譲を求めてホームページや支部ニュースなどにお知らせを掲載するとともに、公開を希望しない論文について2010年5月末までに連絡を受け付ける。」こととなっていました。今年5月末までに公開を希望しない（著作権を放棄しない）論文はありませんでした。そこで、関西支部理事会ではこれまで電子化した過去文献（例会要旨集や夏季大学テキストなど）を、今年度に支部ホームページから公開したいと今年度の総会で提案して、了承されました。

なお、過去文献の電子化ファイルは、「天気」編集委員会が、オンライン「天気」を提供するために選定・導入した、プロバイダ提供のレンタルサーバに格納し、関西支部ホームページからリンクを張る予定です。

<<お知らせ>> 詳細が決まりましたら、関西支部ホームページでお知らせします。

関西支部2010年度第1回例会（中国地区）

開催日：2010年11月6日（土） 会場：岡山大学環境理工学部

関西支部2010年度第2回例会（四国地区）

開催日：2010年12月18日（土） 会場：愛媛県民文化会館

○ **関西支部 第 32 回 夏季大学**

今年の夏季大学は、昨年と同様に 8 月末の週末（土曜日）に 1 日で開催します。テーマは「台風」で、以下のとおり、3 つの講演を予定しています。受講料は 2,000 円（テキスト代等を含む）です。席に若干の余裕がありますので、高校生以上で興味のある方は、申し込みをお待ちしております（締切：8 月 19 日（木））。

講演の概要、申し込み方法などは関西支部のホームページをご覧ください。

<http://www.k3.dion.ne.jp/~msj-knsi/summer/kaki10.html>

日本気象学会関西支部 第 32 回 夏季大学「台風」

8 月 28 日（土） 10：00～17：00（於：キャンパスプラザ京都（京都駅前）4 階第 3 講義室）

1 「台風の基礎」

上野充氏（気象研究所物理気象研究部長）

2 「台風予測の最前線」

國次雅司氏（気象庁予報部予報課太平洋台風センター所長）

3 「台風の高解像度シミュレーション」

坪木和久氏（名古屋大学地球水循環研究センター）

○ **2010 年度日本気象学会秋季大会**

5 年ぶりに関西で開催される秋季大会が、京都で開催されます。詳細は「天気」5 月号に告示が掲載されていますので、ご覧ください。なお、大会参加の事前申し込み（聴講のみ）の締切は 9 月 7 日となっています（講演申し込みは終了しました）。

1. 日程

2010 年 10 月 27 日（水）～29 日（金）

2. 会場

京都テルサ

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 7 0 番地（新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ内）<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/>

3. 大会日程

第 1 日（10 月 27 日）

午前：口頭 午後：口頭、ポスター

第 2 日（10 月 28 日）

午前：口頭 午後：授賞式、受賞記念講演、シンポジウム、懇親会

第 3 日（10 月 29 日）

午前：口頭、ポスター 午後：口頭

4. シンポジウム

大会第 2 日（10 月 28 日）の午後に開催。

テーマは「大気圏のさまざまな境界面での相互作用」

5. 懇親会

大会第 2 日（10 月 28 日）の夕刻に、京都テルサ大会議室にて開催



